

## グリーンライン混雑緩和策（6両化）について

### <主旨>

横浜市高速鉄道4号線（グリーンライン）は、乗車人員が増加傾向にあり、混雑緩和が喫緊の課題となっています。このため、6両化に向けて、これまでに検討・設計等を行ってまいりましたが、今年8月（予定）から駅ホーム及び車両基地で順次、工事に着手し、令和6年度の完成を目指します。

### 1 これまでの混雑緩和の取り組み

平成20年3月30日 開業

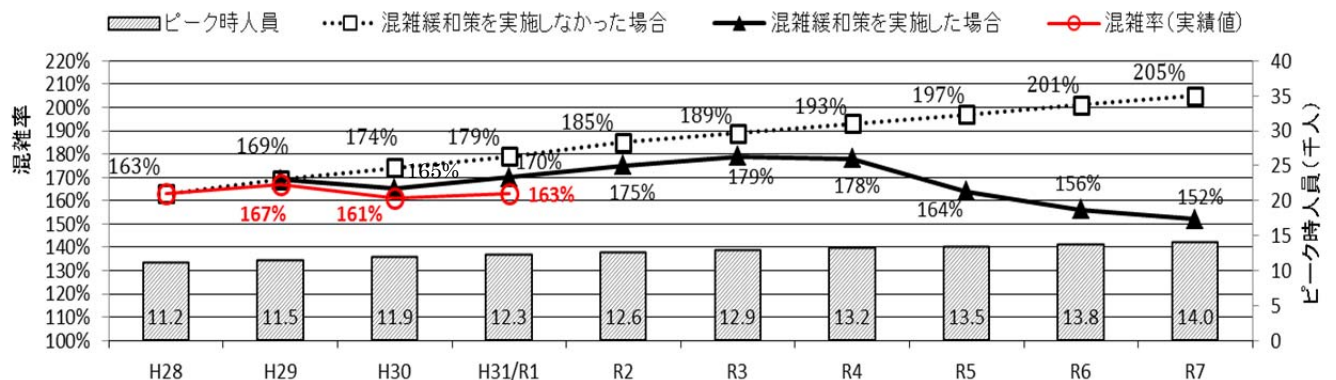
平成22年4月1日 ダイヤ改正・・・朝ラッシュ時間帯の運行本数を2本増発。

平成26年3月29日 ダイヤ改正・・・車両を2編成増やすことにより、  
朝ラッシュ時間帯の運行本数を2本増発。

平成30年3月17日 ダイヤ改正・・・最高速度向上により、  
朝ラッシュ時間帯の運行本数を1本増発。

### 2 グリーンラインの現状

開業時、1日あたり約7万人の乗車人員でしたが、沿線の人口定着が進んでいることなどから乗車人員が年々増加し、現在では約15万人のお客様にご利用いただいております。特に朝ラッシュ時間帯の混雑率は増加しており、今後も都筑区をはじめとした沿線人口の増加が見込まれ、さらなる混雑が予想されます。



### <令和元年度の混雑率実績値>

- 最大混雑区間：日吉本町～日吉【日吉行】（平日）
- 最大混雑時間：午前7時15分～午前8時15分
- 混雑率（実績値）：163%

### 3 6両化に向けた工事内容

朝ラッシュ時間帯の最大混雑率を 150%(※)程度まで混雑緩和することを目指して、令和6年度までに現在全保有 17 編成のうち 10 編成を 4 両から 6 両にします。

※目標とする混雑率：平成 12 年 8 月 1 日 運輸政策審議会答申第 19 号

主な工事内容は以下のとおりです。

- ① 車両製造：中間車 2 両×10 編成（計 20 両）の製造
- ② 駅ホーム改良（全 10 駅）：ホーム延長、駅ホーム床面仕上げ、ホームドア増設 等  
川和町駅については、車両停止位置にあわせるため、既設のホームドアを一時撤去して再設置します。その他の 9 駅については、既設のホームドアにホーム延長部分のホームドアを増設します。
- ③ 車両基地改修：検修庫増築、軌道延長工事、電気設備工事、地盤改良 等

#### <本事業スケジュール>

		平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
①	車両製造	基本設計	車両発注	車両設計	車両製造	3 編成 (※3)	3 編成	4 編成
②	駅ホーム改良	基本設計	実施設計	工事 (※1)	工事	残工事	—	—
③	車両基地改修	基本設計	実施設計	工事 (※2)	工事	—	—	—

※1：令和 2 年 9 月工事着手予定。

※2：令和 2 年 8 月工事着手予定。

※3：令和 4 年夏頃に 6 両化された車両（1 編成目）の運行開始予定。

### 4 広報について

#### (1) 地元への説明

グリーンライン沿線の 3 区（港北区/都筑区/緑区）の区連会（連合町内（自治）会）で説明いたします。

#### (2) 広報よこはま区版への掲載

グリーンライン沿線の 3 区の広報よこはま区版 8 月号に本事業の掲載を予定しています。

#### (3) 交通局ホームページ

本事業の概要及び工事進捗について、掲載する予定です。

#### <問合せ先>

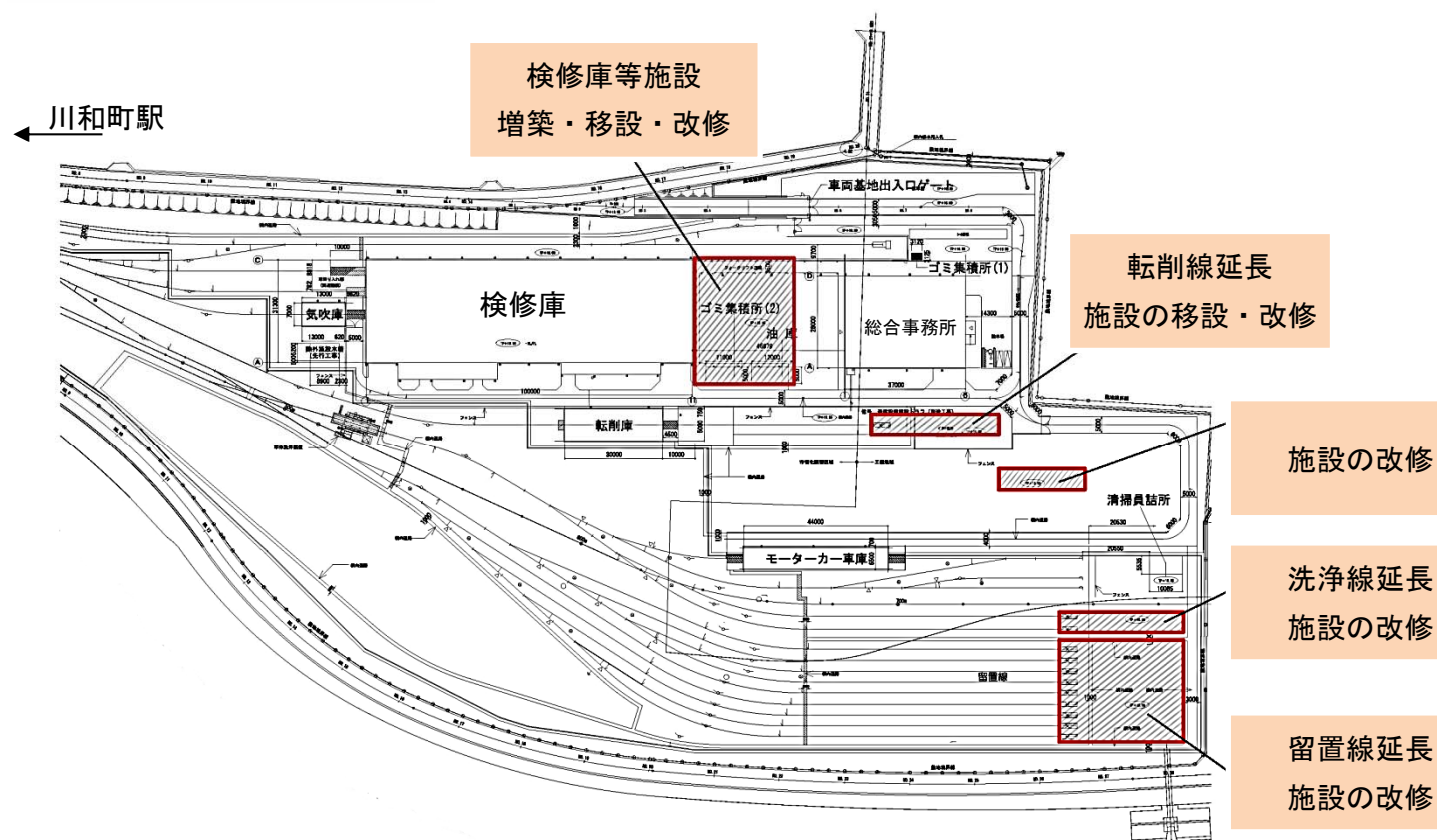
横浜市交通局技術管理部車両課	電話：045-671-3179 FAX：045-322-3913
----------------	-------------------------------------

横浜市営地下鉄路線図



車両基地改修

川和車両基地 (都筑区川和町379番地)



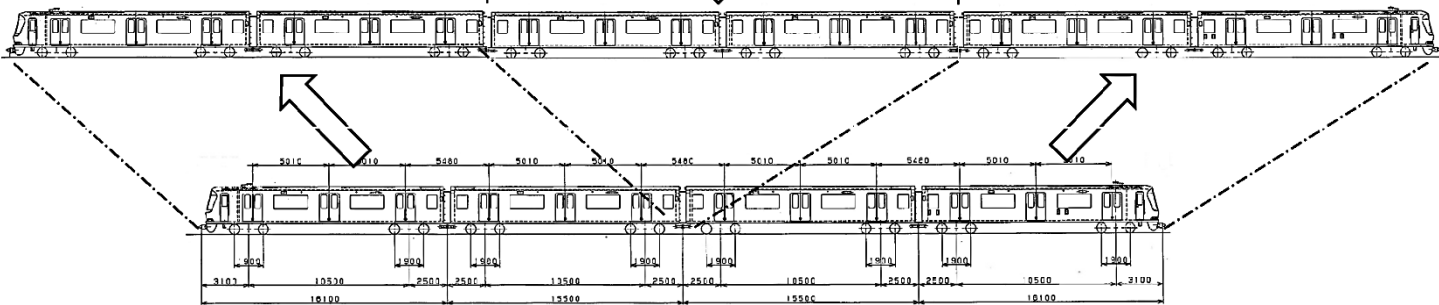
車両増備

保有 17 編成のうち 10 編成を 6 両化

第一段階 ・中間車 2 両を製造



第三段階 ・増結



第二段階 ・既存車両を改造

駅改良

例：日吉駅

